

八乙女南地区社協だより

発行
2022. 7. 20

第17号

八乙女南地区
社会福祉協議会

ウィズコロナ禍の中で……

八乙女南地区社会福祉協議会

会長 江刺 俊光

会員の皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。

「新型コロナウイルス感染」予防対策をしながらの三年目になりました。地区社協総会は今年もまた、「書面表決」にせざるを得ませんでした。

今年は、ウィズコロナで会員の皆様と今年度の「事業計画」を遂行して参りたいと存じます。役員、会員の皆様と前向きに実施を行って行きましよう。

また、最近各地で地震の発生が多いようですが「無事です」の黄色い旗を活用して会員の皆様と協力しあって、安心・安全な地域を目指し活動してまいりましょう。皆様のご指導ご協力をお願いいたします。



令和三年度活動報告

安否確認訓練の実施

広報誌 地区社協だより

研修会 役員評議員研修会

ボランティア活動・サロン活動実績

安否確認 百二十四回 一団体

日常生活支援 十六回 一団体

サロン活動 十回 二町内会

令和四年度活動計画(重点項目)

1 地域住民の安否確認及び日常生活支援の充実

2 災害時の被災者支援体制づくり

3 高齢者を孤立させない地域づくり

4 福祉活動の広報研修の充実

令和4年度収支予算

収入の部		単位: 円
科 目	予算額(A)	
地域福祉活動推進員助成金	60,000	
基礎的活動助成金	100,000	
地域社会福祉運営助成金	3,500	
日常生活支援活動助成金	50,000	
サロン活動助成金	180,000	
町内会地区社協負担金	230,000	
社協福祉事業助成金	0	
諸収入	0	
繰越金	207,983	
合 計	831,483	

支出の部		単位: 円
科 目	予算額(A)	
会議費	120,000	
事務費	100,000	
地域福祉活動費	50,000	
安否確認	50,000	
福祉の街づくり点検	10,000	
研修費	50,000	
広報費	150,000	
日常生活支援活動費	50,000	
サロン活動費	180,000	
予備費、諸費用	71,483	
合 計	831,483	

収入の部		単位: 円
科 目	決算額(B)	
助成金	251,000	
町内会負担金	239,900	
諸収入	3	
繰越金	147,122	
合 計	638,025	

支出の部		単位: 円
科 目	決算額(B)	
会議費	13,865	
事務費	91,107	
事業費	92,050	
研修費	3,235	
広報費	100,440	
予備費、諸費用	129,345	
合 計	430,042	

収入額 支出額 差引残高
638,025円 - 430,042円 = 207,983円 (次期繰越金)

● 役員の紹介

会 長	江刺 俊光
副 会 長	小野 諄一
会 計	須藤 直美
活動推進員	村上 哲也
幹 事	長江 信久
監 事	大坂 重夫
総務・地域福祉部長	大江田 祐一
広報・研修部長	熊谷 郁子
各 副 部 長	石田 和
	八木 まり子

● 評議員の紹介

松 坂 尚	北 山 巧
萩 原 信之	伊 藤 和博
千 葉 昭吾	※ 阿 部 努
高 橋 英子	※ 北 越 知行
砂 金 弘美	※ 芳 賀 明子
岩 沼 宏幸	※ 岩 沼 美江
永 瀬 祐子	

※は新任評議員です

地域の＜繋がり・楽しさ＞を求めて

広報・研修部長 江 刺 昌 子

日頃は八乙女南地区社会福祉協議会に、ご協力ご支援を頂き心から感謝申し上げます。

広報・研修部は、地域の皆様に八乙女南地区社協だよりを通して、地区社協の活動や、情報等の発信を計り周知を願い、進めております。更に、研修会では健康や防災等、私達の身近にある事柄を計画しております。

コロナ禍ではありますが、感染対策をしっかり守り7町内会の皆様方と一緒に楽しむことが出来れば嬉しいです。

今年1年間、皆様のご理解ご協力に支えられて、部員一同活動して参ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

広報・研修部 令和4年度の活動計画

(1) 広報誌発行 年2回

*第17号(今回の広報誌)

*第18号(令和5年2月発行予定)

(2) 研修会開催 年2回

*第1回目「マイ・タイムライン作成講座」

日時については、コミセンホールの修理が終了後、ご案内致します。

*第2回目 研修内容・日時については検討中です。



八乙女児童館

館長 永瀬 祐子

八乙女児童館は0歳から18歳までの遊びの広場を展開し、児童健全育成をめざす「児童館」と小学生の放課後を支援する「児童クラブ」の機能を備えた児童福祉施設です。

乳幼児親子対象には、自由にのびのび過ごせる場や、年齢ごとに仲間づくりができる遊びの時間を設定しています。毎日、午前中は幼児さんのかわいらしい声が響いています。

小学生対象には毎月土曜日に「げんきにエンジョイ!」「つくってエンジョイ!」を開催しており、今年度も季節を感じる工作やみんなで体を動かす遊びのプログラムを用意しています。

「児童クラブ」は就労等の理由で放課後保護者が家庭にいない児童が対象です。今年度は170名を超える登録となりました。数年前から児童館本館だけでなく、八乙女小学校の音楽室をサテライト室として高学年児童の居場所に提供していただき、安全で楽しい時間が過ごせるよう努めております。今年度は特に子ども達自身の力を活かす取り組みに力を入れ、活動の幅を広げているところです。

コロナ禍であっても地域の方々とのつながりを大切に、利用者さんの笑顔があふれる児童館を目指しています。



災害時の安否確認を目的とした「黄色い旗作戦」について

総務・地域福祉部長 熊谷 郁子

地震や気候変動による災害が全国各地で報道される中、泉区で震度5強以上の地震が発生した場合、無事を知らせるために「無事です」の黄色い旗を各家庭の玄関や塀など見やすい場所に出していただいています。

コロナ禍の環境下で、周知が十分とは言えない中、町内会役員の方々のご尽力と、住民の皆様方の多大なるご協力により、1月23日に「黄色い旗作戦」を行いました。

実施状況は表の通り、地域全体の4割に近い皆様方のご参加をいただきました。心より感謝申し上げます。

東日本大震災から11年が経過しましたが、今年3月16日にも宮城県内最大震度6強を観測する地震が発生しています。災害時にスムーズな安否確認ができるよう「黄色い旗作戦」をさらに根付かせるべく、9月の「防災の日」に合わせた訓練を予定しています。詳細が決まり次第改めてお知らせいたします。地域全体の参加率アップを目指して、今後も訓練を計画してまいりますので、皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。

町内会 自治会 名	世帯数	参加状況
八乙女公園坂	68	89.7%
東 黒 松	510	69.0%
旭 丘 堤	440	52.6%
南光台六丁目北	410	52.0%
リーベスト八乙女	131	42.0%
南 光 台 第 三	775	24.4%
南光台五丁目	620	21.0%
計	2,954	38.6%

「あんしんカード」をお届けします

救急搬送時や災害時に救急隊員等へ情報をお知らせするものです。うまく言葉で伝えられなくても、このカードに記入しておけば**あんしん**です。

高齢の方や障がいのある方だけでなく、どなたでもお使いいただけます。

まず、カードを出して見てみましょう！

あんしんカード1枚に、2人分が記入できます
携帯版は1人分です

ご本人の最新の情報を記入しましょう
できれば、ご家族と確認しながら記入してみてください

置き場所は、電話のそばや冷蔵庫の扉など、わかりやすいところに置きましょう。防犯上、玄関には置かないでください

携帯版は、外出時の備えとしてお使いください

あんしんカード

記入にあたってのお願い

このカードは、災害時に救急隊員等に渡り、本人の情報を提供していただくためのものです。災害時に救急隊員等に渡す際に、必ずこのカードを提示してください。また、災害時に救急隊員等に渡す際に、必ずこのカードを提示してください。

利用：救急 119番 警察 110番

緊急連絡先を記入してください

①「119番」に連絡する
②「救急です」
③住所は
④（氏）さん（とんあ）様です。
⑤（氏）さんは、（ ）歳で、（男性・女性）です。
⑥私は、
⑦電話番号は

※緊急時以外は、必ずこのカードを提示してください。また、災害時に救急隊員等に渡す際に、必ずこのカードを提示してください。

社会福祉法人八乙女南地区福祉会

～日頃から地域とつながりましょう～

NPO法人ソキウスせんだい「アトリエ・ソキウス」

南光台4丁目

「アトリエ・ソキウス」は精神障害者自立支援市民グループ（平成14年11月NPOに移行）「ソキウスせんだい」の小規模作業所として、平成10年（1998）11月に開設されました。当時の理事さんの指導で陶芸を始め、現在は週3回十数名の利用者の方が取り組まれています。

器や箸置き、マグネット、アクセサリなどの作品は、地元だけでなく、全国の雑貨店に届けられているそうです。

広報・研修部 八木まり子



ながめて ほっこり
つかって にっこり

「八乙女南地区社会福祉協議会」活動について

副会長 大槻 貴 弓

当八乙女南地区社会福祉協議会は、役員、評議員含め25名で組織が構成されています。所属団体は、町内会・民生委員児童委員・地域包括支援センター・児童館・子ども会育成会・父母教師会・ボランティア会等になっています。

社協が目指す地域の姿として、「一人ひとりの市民が、その人らしく地域で安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」を掲げています。

(地域でつくるふだんのくらしのしあわせのために) をコンセプトとしています。

1 ページに記載されている令和4年度活動計画重点項目の説明は以下の通りです。

- ① ①三役会・専門部長等会議の実施②児童（子育て含む）の支援活動③町内会・民生委員児童委員・地域包括支援センター・児童館との連携強化
- ② ①災害時要援護者名簿のメンテナンス及び管理②災害時被災者の安否確認活動③被災者支援の他団体、自治体との連携
- ③ ①サロン活動の実施（町内会等との共催）②町内会、ボランティア会、民生委員児童委員との情報交換
- ④ ①地区社協だよりの発行②チラシ、お知らせ等の充実・配布

八乙女南地区社会福祉協議会（地区社協）では、人と人との繋がりを大切に、安心・安全な生活を送れる様、日々精進しながら活動しています。

～「八乙女地域包括支援センター」より～

所長 石 田 和

日頃よりお世話になっております。八乙女地域包括支援センターです。今年度の当センターでは、「地域の皆様に顔を知ってもらおう」「身近な相談窓口になろう」と日々の業務に取り組んでおります。センター開設当初から思えば、事務所の引っ越し、職員の異動と「地域に根ざす」ことが難しい日々でございました。現在は女性4名、男性1名の計5名で勤務しております。これから「地域に根ざした包括」となるため、まずは職員の顔を覚えて頂きたいと思います。

さて、今年度の活動についてですが、地域の皆様へ向けて「やおとめ包括新聞」を発行しており、各市民センターや薬局、区役所等に置かせて頂いております。手に取ってご覧いただければ幸いです。また、今年度も「るるる健康祭り」の開催が決定致しました。今年度は11/13(日)10時から開始となります。内容につきましては、現在実行委員を募り、検討しているところです。「withコロナ」で開催していこうと考えておりますので、お誘い合わせのうえ会場にお越しくださいませ。

それでは、今年度も八乙女地域包括支援センターをよろしくお願い致します。



編集後記

八乙女南地区社協だより第17号をお届けいたします。
盛夏の候ですが、熱中症対策・コロナ感染対策をして元気に過ごしましょう。

八乙女南地区社協だよりは(株)鈴木印刷所様のご協力により発行しております。